

「鎌倉・湘南地域の大規模災害に対する課題及び強化策」

中川 椋介

要旨

神奈川県は首都圏に位置し、交通・産業の要衝を占めるが、地震・火山、風水害、土砂災害等の自然災害に対する危険性がきわめて高い地域でもある。とりわけ、鎌倉・湘南地域は人口密集率が高く多くの観光客が訪れているにも関わらず今後高い確率で発生が予測される南海トラフ地震や大正型関東地震に対する脆弱性が指摘されている。そのような事から、大正関東地震といった過去の災害から学び、小規模な地震であっても過信せず常に最悪の事態を想定する事。また、津波避難建築物や防潮堤の整備といったハード面の対策、及び建築物規制条例の例外的な承認や住民及び観光客に対する広報といったソフト面の対策。上記に挙げたような対策を住民・行政共に考え、行動し、大規模災害に対する取り組みを一步一步取り組んでいく事が必要であると考え。